

## リハビリテーション学研究科修士課程 履修モデル①

研究科	リハビリテーション研究科 リハビリテーション学専攻 理学療法・作業療法・言語聴覚療法リハビリテーション分野コース
履修モデル名	リハビリテーション高度専門職業人育成のための履修モデル
履修モデルのポイント	リハビリテーションのプロフェッショナルとして活躍するためには、国家資格取得に向けた専門知識だけでなく、より高度な専門知識を身に付けた上で、他職種の視点や考え方を学ぶことが必要であるため、基幹科目に加え、展開科目を履修する。また、専門科目では、自らの専門知識を深めるため各領域の特論Ⅰ・Ⅱおよび演習Ⅰ・Ⅱを履修し、1～2年次に特別研究を履修する。
主な進路	当該施設でのリーダー的な立場、地域でのソーシャルインクルージョンのリーダー

科目区分	1年次		2年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
基幹科目	リハビリテーション理論特論	2		
	リハビリテーション研究法特論	2		
	リハビリテーション包括支援特論	2		
	リハビリテーション統計学	2		
	リハビリテーション医療管理特論	2		
展開科目	リハビリテーション医学特論	2		
	リハビリテーション心理学特論	1		
	特別支援教育特論	1		
	障害者福祉特論	2		
	精神健福祉論	2		
理学療法・作業療法・言語聴覚療法リハビリテーション分野	理学療法・作業療法・言語聴覚療法リハビリテーション特論Ⅰ	2		
	理学療法・作業療法・言語聴覚療法リハビリテーション特論Ⅱ	2		
	理学療法・作業療法・言語聴覚療法リハビリテーション演習Ⅰ	2		
	理学療法・作業療法・言語聴覚療法リハビリテーション演習Ⅱ	2		
	特別研究			特別研究（理学療法・作業療法・言語聴覚療法リハビリテーション分野）
単位数		26		6
総単位数				32